

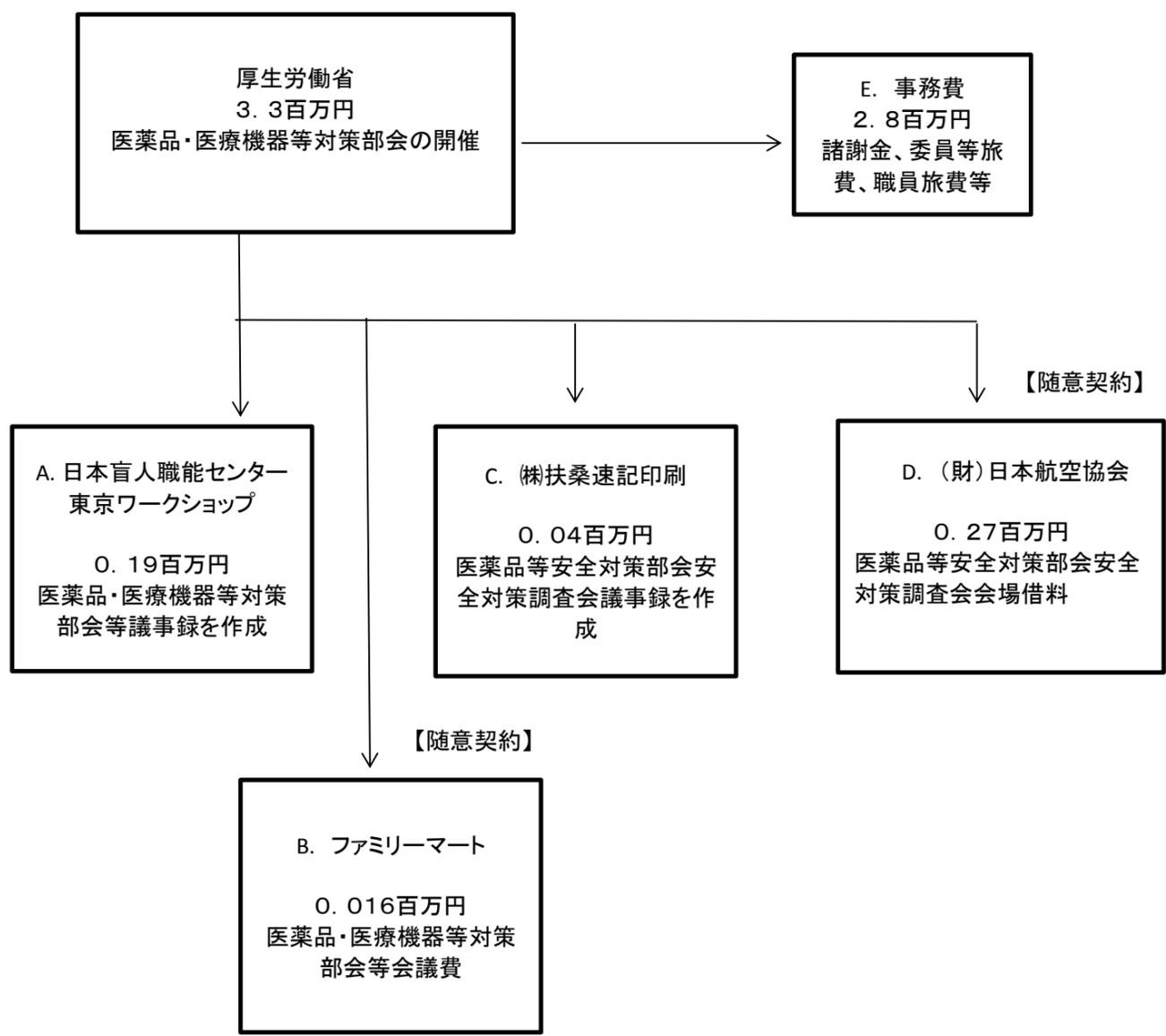
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	医薬品等医療安全対策事業		担当部局庁	医薬食品局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成13年		担当課室	安全対策課		課長 森口 裕		
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-6-2 医薬品等の品質確保の徹底を図るとともに、医薬品等の安全対策等を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	医療安全推進総合対策(平成14年4月)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医薬品・医療機器等に起因した事故事例等に関して独立行政法人医薬品医療機器総合機構が実施する分析・評価結果や他省庁等からの情報をもとに具体的な改善策を検討し、必要に応じて有識者等の意見を聞いた上で、ガイドラインの策定、製品の基準化、関係団体への要請を行うなどの改善策の具体化を図り、医療安全の向上を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	医薬品・医療機器等の名称類似、外観類似、仕様などの「もの」に起因する医療事故やヒヤリ・ハット事例が報告されていることから、これらを幅広く収集・分析することによって「もの」に起因する事例に対して、改善策を検討・実施している。具体的にはフェルセーフ(故障・誤操作時に安全な方に作動)やフルプルーフ(誤操作をしても危険にさらされない)の考えを基に表示やデザインを変更することで、医療事故やヒヤリ・ハット事例の防止に繋がるような製品を医療の場に提供することを目的として、その対策に取り組んでいる。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	3	3	2	2	2	
		補正予算						
		繰越し等						
	計	3	3	2	2	2		
	執行額	2	2	3				
執行率(%)	67%	67%	150%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値(25年度)
	医薬品・医療機器等対策部会の開催数			回	2	2	2	2
			達成度	%	100	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	医薬品・医療機器等対策部会の開催数			回	2	2	2	-
				(2)	(2)	(2)	(2)	
単位当たりコスト	122千円/1回		算出根拠	医薬品・医療機器等対策部会に関する会議費(諸謝金、委員等旅費、会議開催経費)支出額(244千円)/医薬品・医療機器等対策部会の開催数(2回)				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0	0	-				
	職員旅費	1	1	-				
	委員等旅費	1	1	-				
	医薬品審査等業務庁費	0	0	-				
	計	2	2					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	安全に医薬品を使用することができるよう対策を行うことは、国民にとって必要であり、統一的行うべき事業であることから国が実施すべき事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	医薬品の安全対策は、統一的行うべき事業であることから国が実施すべき事業である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	安全に医薬品を使用することができるよう対策を行うことは、国民にとって優先度が高い事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	支出先を決定する際に価格、業務内容を考慮し最適な業者を選定している。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	事業内容を把握し単位あたりコストの削減に努めている。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	費目・使途は事業内容を鑑み、真に必要なもののみ支出をしている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	医薬品の安全対策は、統一的行うべき事業であることから国が実施すべき事業であり、実効性が高い。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	活動実績は見込みに見合ったものであり、適切である。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>医薬品等の安全対策のため、会議を緊急的に、また継続的に開催する必要があったため、執行額が予算額を超過している。会議開催予定日を早期に決定して、使用料の生じない共用会議室の確保に努めるとともに、会議資料の精査を行い資料作成に係る経費の節減に努めたい。</p>					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	本事業は、医薬品及び医療機器の安全性向上に必要な経費であり、執行状況等を精査の上、引き続き必要な予算措置に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	-					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	209	平成23年	186	平成24年	155

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補  
足する)  
(単位: 百万円)



<b>費目・用途</b> (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A. 日本盲人職能センター東京ワークショップ			E. 事務費		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	議事録作成費	医薬品・医療機器等対策部会議事録作成のため	0.19	職員旅費	医薬品等医療安全対策に係る旅費	1.37
				委員等旅費	医薬品・医療機器等対策部会等出席に係る旅費	0.78
				諸謝金	医薬品・医療機器等対策部会等出席に係る謝金	0.51
				消耗品	トナー購入にかかる費用	0.15
	計		0.19	計		2.81
	B. ファミリーマート			F.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	会議費	医薬品・医療機器等対策部会会議費	0.17			
	計		0.17	計		0.00
	C. (株)扶桑速記印刷			G.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	議事録作成費	医薬品等安全対策部会安全対策調査会議事録作成のため	0.04			
	計		0.04	計		0.00
	D. (財)日本航空協会			H.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	会場借料	医薬品等安全対策部会安全対策調査会	0.27			
	計		0.27	計		0.00

支出先上位10者リスト

A. 日本盲人職能センター東京ワークショップ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本盲人職能センター東京ワークショップ	議事録作成(医薬品・医療機器等対策部会等開催のため)	0.19	/	/

B. ファミリーマート

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ファミリーマート	会議費(医薬品・医療機器等対策部会等開催のため)	0.17	随意契約	/

C. (株)扶桑速記印刷

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)扶桑速記印刷	議事録作成(医薬品等安全対策部会安全対策調査会開催のため)	0.04	/	/

D. (財)日本航空協会

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本航空協会	会場借料(医薬品等安全対策部会安全対策調査会開催のため)	0.27	随意契約	/

E. 事務費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	委員A	医薬品等安全対策部会安全対策調査会に係る旅費として	0.19	/	/
2	委員B	医薬品・医療機器等対策部会に係る旅費として	0.17	/	/
3	委員C	医薬品等安全対策部会安全対策調査会に係る旅費として	0.11	/	/
4	委員D	医薬品等安全対策部会安全対策調査会に係る旅費として	0.08	/	/
5	委員E	医薬品等安全対策部会安全対策調査会に係る旅費として	0.06	/	/
6	委員F	医薬品等安全対策部会安全対策調査会に係る旅費として	0.06	/	/
7	委員G	医薬品等安全対策部会安全対策調査会に係る旅費として	0.05	/	/
8	委員A	医薬品等安全対策部会安全対策調査会に係る謝金として	0.03	/	/
9	委員C	医薬品等安全対策部会安全対策調査会に係る謝金として	0.03	/	/
10	委員H	医薬品等安全対策部会安全対策調査会に係る謝金として	0.03	/	/